

燕市に「くみ木の絵本」を贈呈！！

～しんくみピーターパン募金の配分を受けて～

令和 5 年 3 月 24 日（金）、児童研修館「こどもの森」にて、しんくみピーターパン募金の贈呈式をおこないました。当日、池内理事長から燕市鈴木市長へ目録を贈呈しました。寄贈したのは、「くみ木の絵本～おかえりどうぶつはうす」の絵本 39 万円相当で、キリンやネコ、象など 9 種類の動物をかたどった部品があり、絵本の内容に沿って組み合わせて遊ぶ玩具です。素材は新潟県産のブナの間伐材を使用、遊ぶことで森がきれいになるという効果もあります。また、くみ木の絵本は燕市のふるさと納税の返礼品にも採用されており、とても人気があります。



池内理事長

「この知育玩具を色が変わるくらい使いこなし、将来、ものづくりの発想に繋げる人に育ててほしい」と子どもたちに期待を寄せていました。

鈴木市長

創造力や感性を高めてくれるすばらしい絵本。「子育てするなら燕市」の第一弾として、今回の寄付に感謝の言葉をいただきました。

高井幸江さん（くみ木の絵本、製作者）

「子どもたちとくみ木を出会わせていただき本当にうれしいです」と満面の笑みを浮かべていました。

しんくみピーターパン募金とは・・・

全国のお客様（組合員）が加入している「しんくみピーターパンカード」の利用代金の 0.2%はロンドンのグレート・オンモード・ストリート病院子どもチャリティーに、0.3%は(株)オリエンコーポレーションが全国の信用組合に還元して、障がいや難病と闘っている子どもたちやその家族への支援活動、子どもたちの健全育成活動に役立つことを目的に寄付をしている活動です。

平成 6 年に始まり、平成 13 年から信用組合業界で選定した事業所に寄付をおこなっています。SDGs の取組みにより 20 年以上も継続している社会貢献活動の 1 つです。

くみ木の絵本～おかえりどうぶつはうす～

最後におおきなサプライズ(@_@)



参加していた子どもたちから池内理事長に、大きな声で「ありがとうございました」☺とお礼の言葉と可愛い手形の贈り物をいただきました。